



2019年9月13日

本店食堂および応接室でのプラスチック製ストローの廃止について

株式会社広島銀行(頭取 部谷 俊雄)では、本店食堂でのプラスチック製ストローの提供を廃止しました。また、これまで本店のお客さまに提供していたプラスチック製ストローについては、環境に配慮した「紙製ストロー」に切り替えましたので、お知らせいたします。

記

1. 目的

G20 大阪サミット 2019 で主要な議題となった、廃棄プラスチックによる広域的な海洋汚染の拡大や漂着ゴミの増加による景観の悪化など、「海洋プラスチックごみ」は世界的にも深刻な環境問題となっています。当行としてもこの社会的課題に向き合い、企業として社会的責任を果たすことが重要であるとの考え方にに基づき、プラスチック製ストローの利用を廃止しました。

実施日	2019年9月10日(火)
場所	本店食堂、本店応接室
年間使用量	プラスチック製ストロー 約 33,000 本



2. 今後の方針

今後も環境に配慮した取組みを継続的に実施し、地域のリーディングバンクとして社会的責任を果たしSDGsの取組みを推進してまいります。

以上

広島銀行では、SDGsへの取組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDGs 17の目標アイコン」を明示しています。

【SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標】
2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。持続可能な開発のための17の目標と169のターゲットで構成。

本件に関するお問い合わせ先
株式会社広島銀行 人事総務部
Tel (082)247-5151(代表)